

令和３年度 第１回東住吉区区政会議子育て教育部会

１ 開催日時 令和４年３月１７日（木） 午後８時２１分～午後８時３１分

２ 開催場所 東住吉区役所３階 ３０２会議室

３ 出席者の氏名

（出席委員）

柴田精一部会長、竹村匡己委員、中西裕希恵委員、林 弘子委員、山田邦江委員

山本優美委員

（東住吉区役所）

塩屋区長、杉本総務課長、伊藤次世代育成担当課長、玉木保健主幹、奥田子育て支援担当課長

西村生活支援担当課長、中谷総務課長代理

４ 議題

１ 開会

２ 子育て教育部会の部会長選出

３ 令和４年度子育て教育部会のテーマの検討について

４ その他

５ 閉会

○中谷総務課長代理

それでは早速始めさせていただきます。

皆様こんばんは。東住吉区役所総務課長代理の中谷と申します。よろしくお願いいたします。

ただ今より令和３年度東住吉区区政会議第１回子育て教育部会を開催いたします。

まず会議の成立要件について確認いたします。

本日、市川委員、野上委員、川口委員の３名の委員がご欠席となっておりますが、東住吉区区政会議開催要綱第６条第４項、区政会議の運営の基本となる事項に関する条例第７条第５項に規定の委員定数の２分の１以上の出席がありますので、有効に開催されていることを報告させていただきます。次に、配付資料の確認をさせていただきます。

机上に３部置いてあります。まず一番上が子育て教育部会の次第です。２枚目が資料１、子育て教育

部会で議論したい検討テーマということで1枚ものです。その下に資料2、東住吉区区政会議開催要綱、こちらは2枚ものになっております。皆様揃っておりますでしょうか。

本日は昨年10月の区政会議委員の改選後、初めての部会開催となりますので初めに部会長を選出していただきたいと思います。

前回の区政会議で、「区政会議の基礎知識」という資料を用いて説明させていただいたところですが、当区では、委員の皆様に子育て教育部会、または安心つながり部会のいずれかの部会に所属していただき、子育て教育部会では子育て、教育支援・地域活性化に向けた取り組みに関することについて意見交換を行っていただき、区へのご意見やご提案をいただきたいと思いますと考えております。

資料2の東住吉区区政会議開催要綱をご参照ください。

この部会を運営していただくのが部会長で、東住吉区区政会議開催要綱第6条第4項、区政会議の運営の基本となる事項に関する条例第7条第1項により、「委員の互選により選任するものとする」と規定がございます。

皆様の中で、どなたか立候補またはご推薦いただけないでしょうか。

ないようでしたら事務局といたしまして、大坂城南女子短期大学の柴田委員を部会長に推薦したいと思いますが、皆様いかがでしょうか。（全員異議なし）

異議なしということですので、柴田委員を東住吉区区政会議子育て教育部会の部会長に選任いたします。

それで柴田部会長から一言御挨拶をお願いいたします。

○柴田部会長

大坂城南女子短期大学の柴田です。

大丈夫かなというところですが、皆様のご意見が活発に出るような会議になればいいと思っております。皆様のご意見が潤滑に出るように役目を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○中谷総務課長代理

ありがとうございます。この後ですが、議題の2つめということで、来年度、部会で検討していただくテーマについて話し合っていただきたいと思います。

資料1「子育て教育部会で議論したい検討テーマについて」をご覧ください。まず、先ほどの全体会議の最後にも、今後のスケジュールということで触れさせていただきましたが、来年度は6月から7月ごろに第1回全体会議を開催しまして、同日に第1回の部会も開催する予定です。

その後、第2回、第3回の部会を7月から10月くらいの間に開催させていただきたいと考えております。

今、事務局で考えておりますスケジュールは、令和4年度の第1回部会で、令和4年度の検討テーマ

を決定していただき、第2回の部会では必要に応じて検討テーマに関して、区から資料提供や取り組み説明等をさせていただいた上で検討・意見交換に入っていただき、第3回の部会で検討結果の取りまとめを行っていただきたいと考えております。

また、取りまとめに当たり状況にもよりますが、必要に応じて現地調査やアンケート調査等を実施することも考えられます。

そして12月に開催予定の全体会議で、各部会長から部会報告という形で区政、検討テーマに関するさまざまなご意見やご提案をいただければと考えております。

次回、第1回の部会でスムーズに部会の検討テーマを決めていただくために、本日は事前の話し合いという位置づけでお願いいたします。第1回部会で検討テーマを決めるに当たって、必要と思われる資料や情報等もご指摘いただきましたら、第1回部会の際に準備させていただきます。

最後に話し合いをしていただきやすいように、参考として過去の部会ではどのようなテーマを検討項目としていたのか、説明させていただきます。

資料1をご覧ください。下段の方に参考としまして、平成30年度と令和元年度の子育て教育部会における検討テーマ、課題について記載しております。

まず、平成30年度につきましては、地域コミュニティと学校の連携をどう作っていくかに取り組んでいただきました。

学校元気アップの活動が、地域と学校をつなげるきっかけになるのではないかとということで、学校元気アップ事業の、現状と課題の確認を行うということが課題に挙げられました。

学校元気アップ事業とは、中学校区に学校と地域をつなぐ調整役として、地域コーディネーターを配置し、地域のさまざまな人材や社会資源を学校教育に活かして、家庭・地域が一体となって学校を支援する仕組みです。具体的な活動は、学習支援、図書館支援、緑化・菜園活動、部活動支援などです。東住吉区内の全中学校7校で実施されています。

区政会議部会としての具体的な活動は、中野中学校と白鷺中学校に現地視察に行き、校長先生や地域コーディネーターにヒアリングをしていただきました。ヒアリングと意見交換の結果、課題を抽出し、課題解決に向けて今後取り組んでいく事項について提案をいただきました。

また、「子育て応援ナビ」の改善点や周知についての提案も行っていました。

令和元年度は、魅力ある中学校づくりに向けた支援ということで、区内の中学校全体の学力、体力、安心等をベースアップしていくためにはどうすればいいか。また、区内の人材、企業、施設などの資源を中学校が活用するためにはどうすればいいのかについて、調査・検討していただきました。

具体的には、白鷺中学校と東住吉中学校に出向いていただき、校長先生へのヒアリングを行っていただくとともに、中学校の生徒会の役員及び保護者に対してアンケート調査を行っていただきました。

それらの結果から企業・団体が登録できる人材バンクを構築し、中学校のキャリア教育を支援するこ

とで、区内の中学校をより魅力的にすることができるとの提案をいただきました。

この提案を受けまして、区役所として、令和３年度から「学校支援ボランティア人材バンク」を、「魅力ある学校づくり応援団」と名称変更し、個人ボランティアに加え、企業、ＮＰＯなどの団体のボランティア登録を可能にし、制度の拡大を図りました。

以上が平成３０年度と令和元年度の子育て教育部会における検討テーマと提案内容です。

令和２年度、３年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、部会の活動は行っておりません。報告については以上です。

それでは本日の子育て教育部会の議題は以上となります。

これをもちまして令和３年度第１回子育て教育部会を閉会させていただきます。

では、部会としてはこれで一旦閉会とさせていただきますので、この後は会議録に残らない非公開、非公式な委員同士の話し合いということになります。ざっくばらんな話し合いということで以降は部長を中心に、よろしくお願いいたしますと思います。